

第2次掛川市総合計画改定【ポストコロナ編】

第2章 将来人口 1 将来人口の目標値

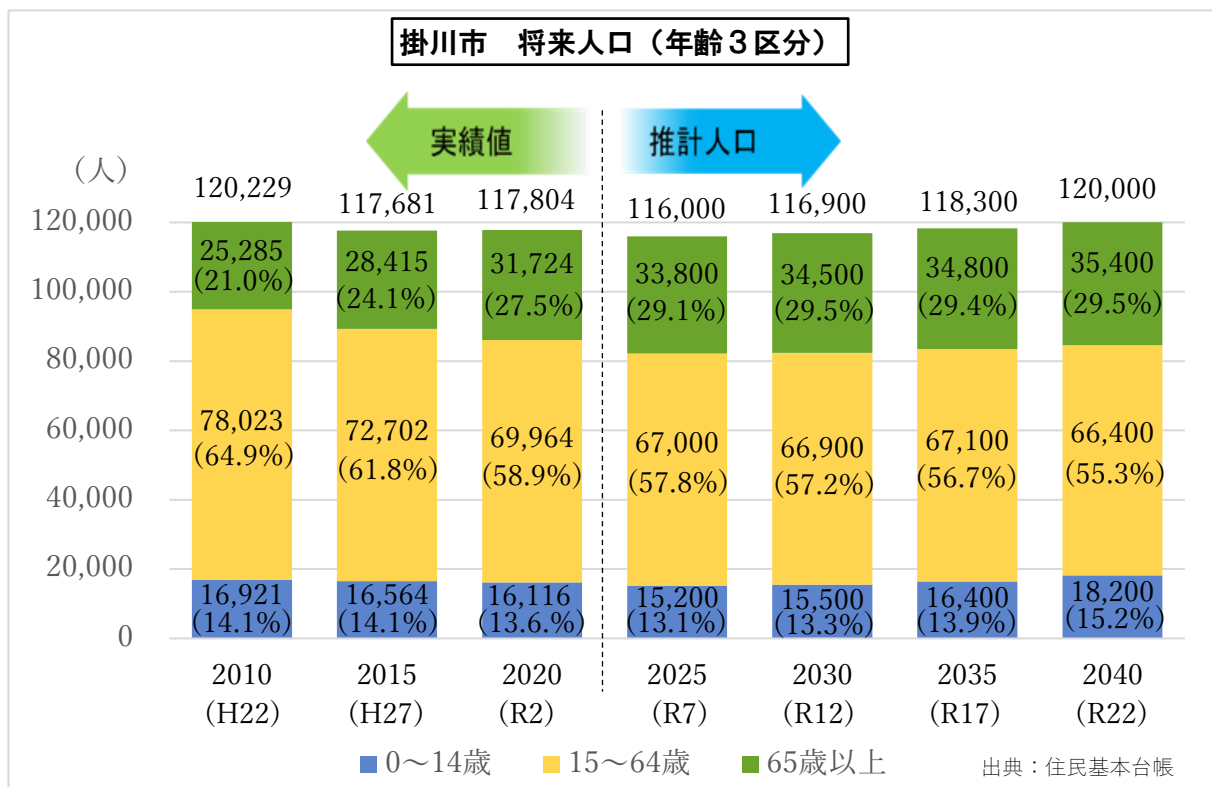
1 将来人口の目標値

将来人口	持続発展可能な掛川市を目指し、令和22年(2040年)に人口12万人を達成するために… 令和7年(2025年)の目標人口 116,000人
将来人口構成	年少人口15%以上、高齢人口25%以下のまちを目指して… 令和7年(2025年)の目標人口構成は 年少人口(0～14歳) 13.1%以上 生産年齢人口(15～64歳) 57.8%以上 高齢人口(65歳以上) 29.1%以下

本市は、将来に向けて、社会的にも経済的にも環境的にも持続発展していくために、「協働のまちづくり」を推進していきます。「協働のまちづくり」のためには、お互いに支え合い、役立ち合える繋がりづくりが必要です。

本格的な人口減少社会が到来するなか、協働のまちづくりと行政運営の効率化を見据え、その変化の中にあっても本市を発展させていくため、令和22年(2040年)に人口を12万人と設定し、様々な取組を進めた成果として、計画期間(2016～2025年度)における目標人口を**116,000人**とします。

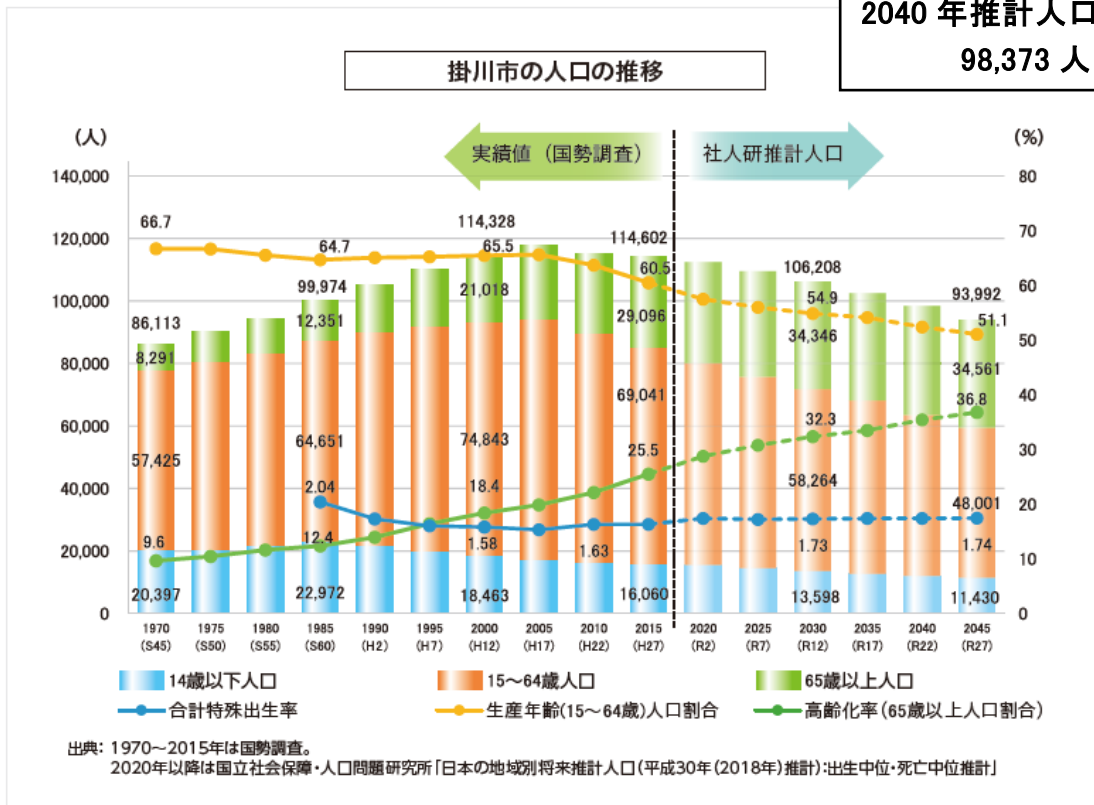
また、人口構成が大幅に高齢化にシフトすることによる地域社会への影響を抑制するために、目標人口だけでなく、将来の人口構成についても目標値として設定します。



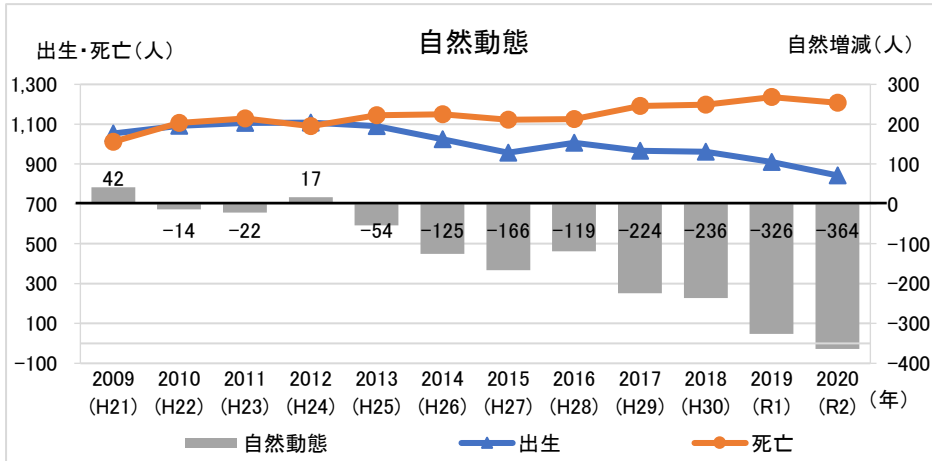
※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、本計画期間以降(2025年以降)の目標値については、社会状況等を考慮しながら、検証していくこととします。

掛川市の人口の推移

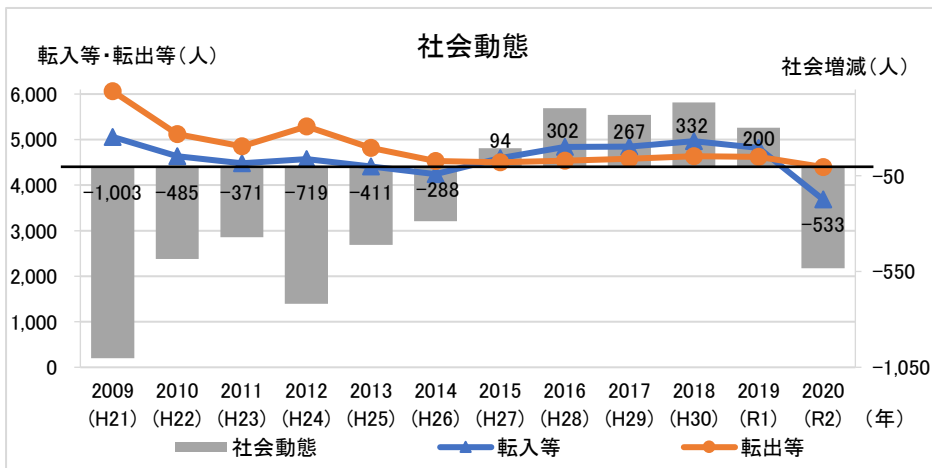
2040年推計人口
98,373人



人口動態の推移



2020年
364人減少
死亡: 1,207人
出生: 843人



2020年
533人減少
転出: 4,398人
転入: 3,865人